

2011年6月7日

第一分科会登録会員 各位

私立大学キャンパスシステム研究会  
第一分科会運営委員長 惠藤 浩朗

2011年度第2回第一分科会開催について(ご案内)

掲記につきまして下記の通り日程等が決まりましたのでご案内申し上げます。  
学事等ご多忙の折りとは存じますが、ご出席くださるようお願い申し上げます。

記

1. 日時：2011年6月30日(木) 13:00～17:00

2. 場所：富士通 netCommunity

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3番1号 幸ビル1階  
電話：090-5769-6130 (事務局携帯)

3. 研修テーマ：自己分析

4. 研修内容：

初夏の候、第一分科会参加会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

2011年度の第一分科会では、「元気の源を探る」というテーマを設定し、元気の源となる特徴的な教育を実践されている大学の事例紹介や体験プログラムなどを通じ、各会員との交流を深める活動を積極的に実施していきたいと思っております。

さて、第2回分科会は富士通 netCommunity を会場にお借りし、『自己分析』をテーマに江戸川大学 教授 小倉先生(元日本テレビアナウンサー)と神奈川工科大学 教授 遠山先生にご講演いただきます。

小倉先生のご講演「自ら発信するには」では、就職活動などで伝達者・表現者となる学生たちに、自己を分析し、自らを発信するために大切なスキルを身につけさせる方法について、お話しいただきます。

また遠山先生のご講演「ベストティーチャー授業DVDを授業改善に生かす」では、「学生の目を輝かせる授業なんて可能なのか」という疑問から、その答えを探るため全国を回りベストティーチャーの約98科目の授業を先生ご自身が撮影された取組みについてお話しいただきます。

両講演ともに1件でも分科会として成立するほどの豪華ラインナップとなっております。

講演後には施設見学としてICT社会の実現に向けた富士通の先進技術の紹介も用意しておりますので奮ってご参加頂きたいと思っております。

学生や教職員、賛助会員の皆様と一緒に大学が元気になれる源を探しに行きたいと思っております。学事等、お忙しい時期とは存じますが、積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

5. スケジュール：

※スケジュール、内容等に関しては変更になる場合がございます。

13:00～13:10 全体会

13:10～14:10 ご講演

「自らを発信するには」

江戸川大学 マス・コミュニケーション学科

教授 小倉 淳 氏

**講演概要**

教育や情報の受信者として育てられて来た高校生たちが、大学生活を経た後に社会に出る際に求められるのは「自らを発信できる人」ではないか?! 厳しく、長い就職戦線に立ち向かう学生たちに、自らを見つめ、自らを発信するスキルを身につけさせる方法を模索する。

- 14:10～14:20 休憩
- 14:20～15:20 意見交換
- 15:20～15:30 休憩
- 15:30～16:30 ご講演

「ベストティーチャー授業DVDを授業改善に生かす」  
 神奈川工科大学 教育開発センター 教授 遠山 紘司 氏

**講演概要**

全国の大学でベストティーチャー賞等を受賞された先生の授業を中心に 98 科目を収録した。この DVD を授業改善に生かすにはどうすればよいのだろうか。授業改善は①個人で行う場合と②組織的に行う場合がある。それぞれに対する DVD の使い方と授業力向上への寄与について述べる。

- 16:30～17:00 施設見学

6. 出欠の確認について：

分科会参加の有無を、**6月24日（金）**までにご回答下さい。

ご回答は以下のURLからオンラインにて受け付けております。よろしくお願いたします。

<https://www10.cskn2.jp/IRS/servlet/IRSReceive?MID=Jimkyoku&PID=301>

7. 連絡先： 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

富士通（株）文教ソリューション事業本部 ビジネス推進部

私立大学キャンパスシステム研究会事務局

電話：03-6252-2565（直）

E-mail：csweb-renraku@csken.or.jp（役、高橋、須崎、仙崎）

以上

**【会場のご案内】**

富士通netCommunity アクセスマップ



<プロフィール>

小倉 淳 教授

専門：マスコミ学

略歴：1981年日本テレビ入社。局アナとして、スポーツ中継からバラエティまでの司会を担当。1990年からはBBC英国国営放送アナウンサー・翻訳者・プロデューサーとして出向。帰国後は、ラジオ、宣伝、イベントなどの仕事を経て2006年よりフリー。その後もテレビ等で活躍しながら、2008年より江戸川大学に着任。民放テレビの現状と展望、マス・コミュニケーション演習・実習、発展演習・実習などを担当。

遠山 紘司 教授

専門：物性物理学、問題発見・解決学、大学教育論

略歴：1971年大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻博士課程修了。横浜国立大学助手、米国ミネソタ大学研究員、放送大学助教授、文部省主任調査官を経て2000年より神奈川工科大学教授、放送大学客員教授、理学博士・工学博士。著書に「物理の世界」「問題発見と解決の技法」「アメリカ生活時点」など。